

ワンデザインヨットレース帆走指示書

1. 適用規則

2025～2028 ISAF 競技規則（セーリング競技規則：R R S）及び JSAF 附則並びに帆走指示書による。

2. 責任の所在

- ① 乗組員は、自己の責任において自身の安全を確保し、落水等の無いように努めなければならない。
- ② レースに参加するか否か、またレースを続行するか否かは全て各艇の乗組員及び各艇の責任のみで決定される。
- ③ 本レースの主催者は、参加艇や乗組員の事故（死亡、傷害、沈没、破損等）及び第三者にあてた損害に対する如何なる責任も負わない。

3. レース日程

- ① 艇長会議 : 9時15分 管理棟2階 受付前
- ② 第1レーススタート : 10時30分（予定）
- ③ 第2レーススタート : 随時スタート時間を決定する
- ④ 表彰式 : レース終了後速やかに実施する（管理棟2階受付前）

4. マーク及びコース

- ① スタート → 上マーク → 下マーク →
上マーク → 下マーク流し込みフィニッシュ
- ② スタート5分前（予告信号） クラス旗展開 音響信号1声
※ クラス旗は赤色の伊勢湾オープン旗
4分前（準備信号） P旗展開 音響信号1声
1分前 P旗降下 音響信号1声
スタート クラス旗降下 音響信号1声
※ スタート信号後10分以内にスタートラインを切れない艇は失格とする。（DNS）
- ③ リコール艇あり X旗展開 音響信号1声
※ スタート後4分間あるいはリコール艇が全艇復帰するまでの間展開する。
- ④ ゼネラルリコール 第1代表旗展開 音響信号2声
予告信号の1分前に第1代表旗降下 音響信号1声
- ⑤ 延期 回答（AP）旗展開 音響信号2声
回答（AP）旗降下 予告信号の1分前に降下

5. コースの次のレグの変更

コースの次のレグを変更する場合（方向と長さ）は反復音響とともにC旗を掲揚する。

6. コース短縮

マークとS旗を展開した本部船をフィニッシュラインとする。

※ 最後のマークは回り込まない。

7. タイムリミット

トップ艇フィニッシュ後15分とする。それ以前にフィニッシュ出来なかった艇はDNFとする。

8. 安全

参加艇は本レースの目的を尊重し、安全については十分に配慮すること。インシデントが発生しそうな場合は必ず声を掛けること。また、たとえ進路権を持つ艇であっても衝突を回避すること。

9. 乗員の位置

乗組員は必要な作業を短時間行う場合を除き胴体の一部でも外側に出してはならない。ただし、腰をライフラインの内側に置き、外を向いて座る場合に限り乗組員は上半身をライフラインの外側に出す事が出来る。（競技規則49.2を変更）

10. ペナルティーの履行

- ① レース中に“艇が出会った場合”の規則に違反した場合は720度（2タック、2ジャイブ）のペナルティーの履行を行うこと。
- ② マークに接触した場合は360度（1タック、1ジャイブ）のペナルティーの履行を行うこと。
- ③ 準備信号後スタートまでの間に起ったインシデント、マークタッチはスタートまでに他艇の邪魔にならない場所でペナルティーの履行を行うことができる。

11. 順位

低得点法を適用する。